

# 第42回

# 「優秀経営者 顕彰」

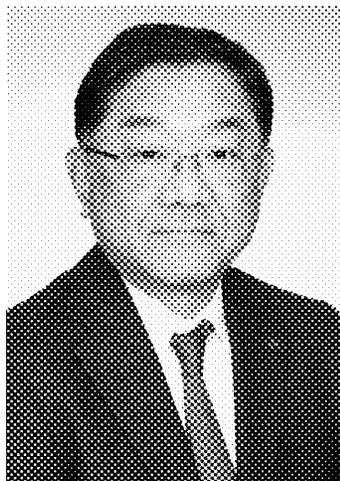
(氏名 五十音順)

## 受賞23氏の 「喜びの声」

日刊工業新聞社は優れた中堅・中小企業経営者を表彰する「第42回優秀経営者顕彰」(選考委員長=石村和彦産業技術総合研究所理事長兼最高執行責任者)で、最優秀経営者賞に四国化工機(徳島県北島町)の植田滋社長を選出するなど、23人の受賞者を決定した。1983年に始まった同顕彰制度は、卓越した手腕で企業の成長や地域社会の発展に大きく貢献した経営者を表彰する。贈賞式は2025年1月22日に東京・大手町の経団連会館で開く。

### ■最優秀経営者賞(優秀経営者賞)

#### 四国化工機社長 植田 滋氏



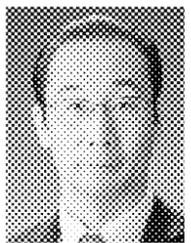
△受賞理由▽四国化工機は飲料用紙パックや食品カップ、各種ホルルの充填機や関連機器のほか、飲料・食品向けの包装資材も手がける。屋根型紙容器の充填機では国内70%のシェアを有するトップ企業。機械や包装資材を使用する食品の領域にも参入し、120日間常温保存できる豆腐なども製造販売する。植田滋社長は1996年に就任。将来を見据えて積極的に設備投資し、売上高も大きく伸ばした。四国・徳島を代表する企業であり、地域の発展にも貢献。世界50カ国以上の企業と取引する国際的な中堅企業に育てた。

△喜びの声▽大変栄誉ある賞をいただき、ありがとうございます。これもひとえにお取引さまや社員をはじめ、多くの皆さまからのご支援の賜物と心より感謝申し上げます。四国化工機グループは機械事業、包装資材事業、食品事業を営んでおりますが、各事業の独自性を磨きつつ、3事業が相乗効果を発揮できるように努めてきたことが評価され、会社を代表して受賞したものと受け止めております。これからもグループの発展、関連業界の振興、食文化の向上に貢献できるよう、より一層精進して参ります。(徳島県北島町)

優秀経営者賞

光陽産業社長

大山 健二郎氏



都市ガス・液化石油ガスの賞を受賞でき大変光栄です。社員やお客さまをはじめ関係者のおエアを誇る。大山健二郎社長は2016年に、感謝申し上げるとともに、大変身の引きや車両用バルブなどの新領域も開拓し、売上高を大きく伸ばした。《喜びの声》創立100周年を前に栄誉あ

サン工業社長

川上 健夫氏



《受賞理由》サン工業は多種多様なメッキ業に多岐にわたる。川上健夫社長は顧客対応の強化と、そのための技術者育成を精力的に進めている。《喜びの声》このたびの受賞は社員をはじめ

木田ハルブ・ボール社長

木田 浩史氏



バルブ用の弁体ボールを主力とする。インフラ関係向けのほか、高い品質が評価され医療分野にも進出。木田浩史社長は2010年に就任し、ロボット生産ラインの導入を進めるなど生産性向上に取り組む収益力を高めた。《喜びの声》6月に

コタニ会長

小谷 正博氏



《受賞理由》鍛造メーカーのコタニは小谷正博会長が1970年の創業以来、後発ながら温間鍛造プレスによるベアリングの量産を実現するなど新工法を相次ぎ開発し確固たる地位を築いた。鍛造生

対松堂会長

田中 寛孝氏



《受賞理由》江戸時代末期に創業した葦屋対松堂は、外部の方々から在は電子回路基板の設計・製造を主力と

土佐電子社長

辻 留得氏



《受賞理由》土佐電子は辻留得社長が1985年に創業。電子部品や電子回路基板、液晶表示機器などを手がける。ベトナムに生産拠点を構えコスト競争力を高めるなど事業を拡大。ベトナムとの交流でもさまざまな活動を展開している。《喜びの声》大変栄

津根精機会長

津根 良孝氏



《受賞理由》津根精機は金属切断機や鋸刃研削盤などを手がけ、金属切断分野では世界有数の総合メーカー。津根良孝会長は1998年に3代目の社長に就任し、開発力の強化やアフターケアの充実を図る一方、事業のグローバル化を進めた。《喜びの声》創業100周年を迎え、このよ

FSX社長

藤波 克之氏



《受賞理由》FSXは、おしほりの製造・レンタルを手がける。藤波克之社長は2013年に社長に就任。国内だけでなく、日本世界の「おしほり文化」を抗ウイルス・抗菌の使い切りおしほりを海外市場にも投入するなど事業拡大を狙う。《喜びの声》全国数

化研テック社長

堀 薫夫氏



《受賞理由》化研テックは電子部品実装用フラックス洗浄分野で洗浄剤と洗浄装置を手がける。堀薫夫社長は1997年に就任。それまで有機溶剤の製造販売がメインだった同社を研究開発型メーカーへと発展させた。《喜びの声》中小企

# 次世代イノベーション経営者賞

三伸工業社長

加地 重久氏



業は産業用機械の卸売

や重量構造物・工作機ありがとうございませ  
機械などの設計・製造をす。社会インフラやカ  
手がける。2005年1ポソニエートル、  
に就任した加地重久社 ロケット射場や防衛関  
長は積極的に新分野を 連向け航空機地上支援  
開拓。事業リスクの分 用機材(GSE)など  
散と事業規模の拡大に を主軸に可能性を最大  
取り組んだ。宇宙関連 限に生かし、自社のさ  
産業にも進出した。 らなる成長を目指しま  
す。目指すは宇宙で 誉ある賞をいただき、す。(神戸市長田区)

アーキビジョン  
二十一社長

丹野 正則氏



受賞理由>>アーキ  
ビジョン二十一は丹野

正則社長が立ち上げ、 きました。関係取引先  
現在は移動式木造住宅 の皆さまや弊社スタッ  
の普及に力を注ぐ。災 フの支えがあつてこそ  
害の被災地における仮 の受賞です。心から感  
謝申し上げます。今ま  
設住宅の工期短縮と環 ども、そしてこれから  
境改善に役立つもので も「人に社会に自然に  
あり、今後も同住宅を やさしい家づくり」を  
全国に広め災害時の支 もットーに鋭意、まい  
援体制を充実する。 一報を耳にし、大変驚 (北海道十勝市)

アピリカ社長

平田 栄子氏



受賞理由>>アピリ  
カは1959年に日本

初の機械設計の請負会 き締まる思いです。私  
社として発足した。近 一人の力ではなく、後  
年は機械の組み立てや 押しつけてくれた経営層  
自社製品開発にも乗り や役員の方さん、下支  
出している。平田栄子 える社員一人ひとりの  
社長は「ものづくりマ のおかげだと思つてお  
インドルの醸成」「独自 ります。素晴らしい賞  
技術の創発」といった をいただいたからに  
改革を進め、事業を大 は、本物のイノベーシ  
きく成長させた。 ヨンを起して参りま  
す。(東京都千代田区)

# 地域社会貢献者賞

小賀坂スキー  
製作所社長

小賀坂 道邦氏



受賞理由>>小賀坂  
スキー製作所は191

2年創業で、日本のス 光栄に存じます。これ  
スキーメーカーの草分け もひとえにお客さまの  
として知られる。小賀 おかげだと心より感謝  
坂道邦社長は1993 いたします。弊社は今  
年に就任。品質優先、 年で創業112年目を  
性能第一主義を徹底し 迎えました。今後もお  
国内でモノづくりを続 客さまのニーズを常に  
け、地域貢献活動にも 考え、性能と品質にこ  
積極的に取り組む。 だわるモノづくりを続  
けて参ります。  
は受賞の栄誉を賜り (長野市)

拓南製鐵会長

古波津 昇氏

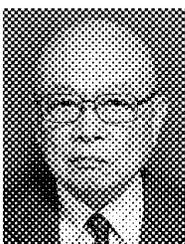


受賞理由>>拓南製  
鐵は沖縄県内唯一の製

鉄メーカー。古波津昇 父・清昇と同じ賞を受  
会長は2003年に社 けることに恐れ多い気  
長に就任。資源循環の 持ちです。当社は創業  
エコシステムを構築す 以来、鉄に関連する分  
るなど事業を拡充した 野で循環経済の形成、  
ほか、沖縄県工業連合 環境負荷の低減に力を  
会会長なども歴任し地 尽くしてきました。今  
域経済活性化にも積極 後も「拓鐵興琉」をパ  
的に取り組んでいる。 ーパスとし地域経済の  
は受賞の栄誉を賜り (沖縄市)

星野物産社長

星野 陽司氏



受賞理由>>小麦の  
製粉や製麺を手がける

星野物産は創業から1 業界団体の皆さまのお  
22年の老舗企業。星 かげだと深く感謝申し  
野陽司社長は1991 上げます。日々、頑張  
年に就任し、地元産の っている社員と喜びを  
小麦を生かす製粉技術 分かち合いたいと思  
の開発と生産改善に取 ます。地元産の小麦の  
り組む。用途開発でも 製粉・製麺をはじめ、  
地元こだわった事業 今後も「安全で健康な  
展開を進めている。 食生活の創造」に向け  
は受賞は、取引先や (群馬県みどり市)

